

# 夫婦2人の「旅行」約10%の伸び

## ～「2008年度いい夫婦の日」アンケート調査から～

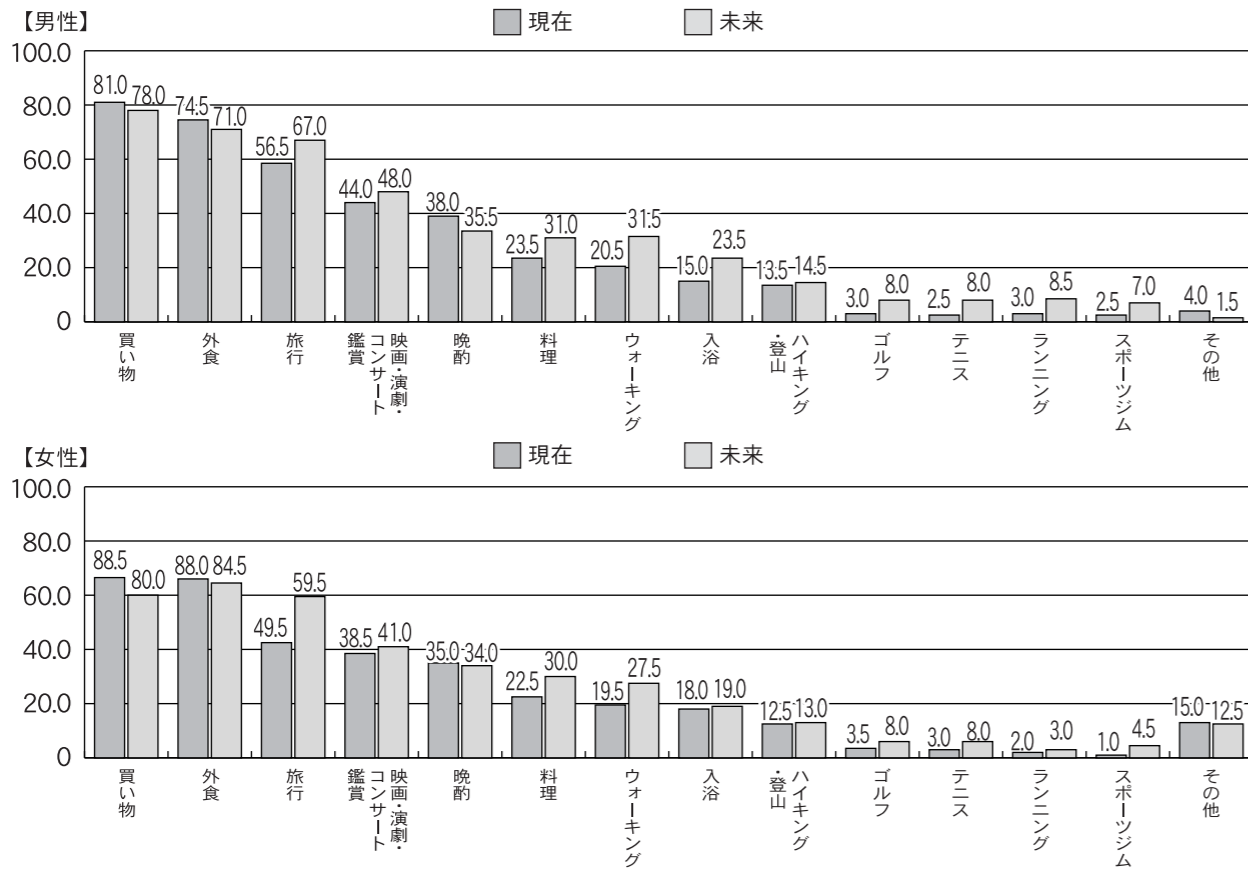


11月22日の「いい夫婦の日」に先駆けて、都内で著名人で理想のカップルを発表

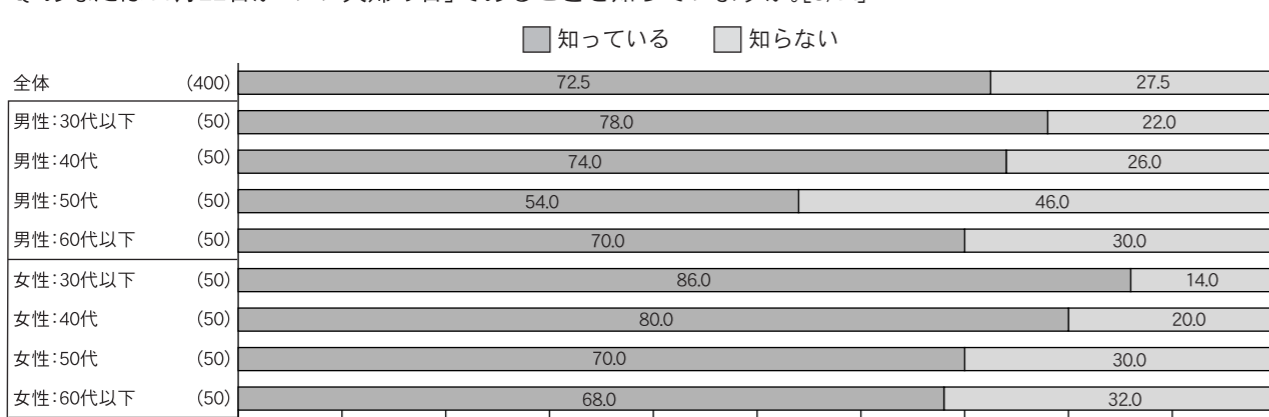
現在、未来も「買い物」「外食」は夫婦ふたりで  
夫婦ふたりだけのこと「現在」「未来」については、現在も未来も「買い物」「外食」は不動の項目。しかし、変化として、3番目の「旅行」は男女ともに約10%伸びています。次いで、「ウォーキング」のポイントがそれぞれ10%ほど伸びており、健康重視な生活を目指す気持ちが現れています。

また、全体的に男性の未来像の方が活発で、定年後に二人でゆっくりしたいという気持ちが現れていると予想されます。とりわけ、「入浴」は男性で顕著となっています。

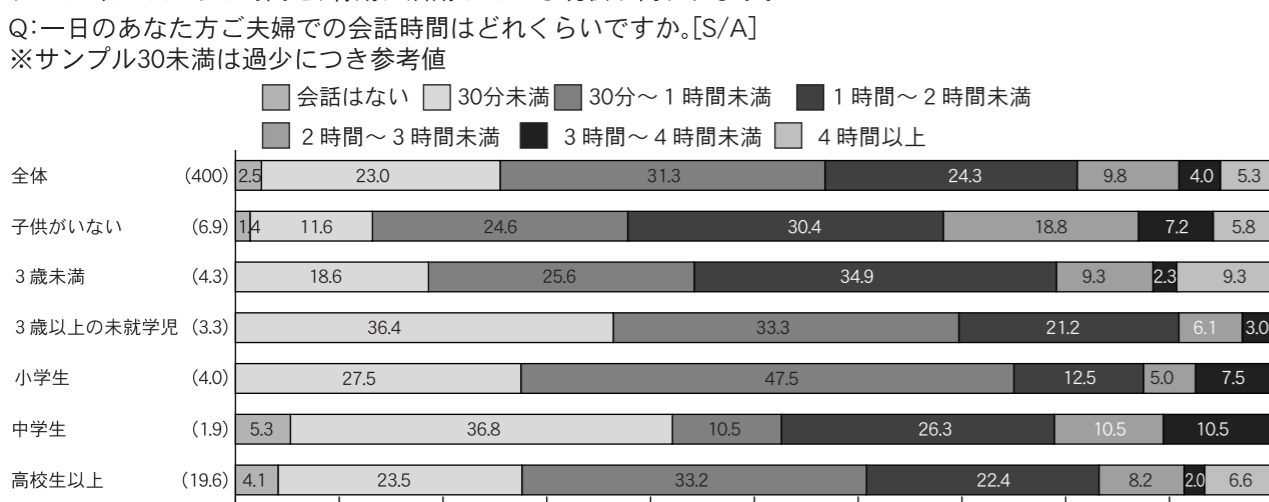
Q: あなたがパートナーから記念日に欲しいプレゼントは何ですか。あてはまるものを全て教えてください。[M/A]



約7割は「いい夫婦の日」を知っている  
「いい夫婦の日」認知率は72.5%。性×年齢別にみると、全体に女性の方が認知度が高く、特に「女性:30代以下」で86.0%と最も高く、逆に低かったのは「男性:50代」(54.0%)で極端に低くなっています。



夫婦の会話時間は1時間前後が平均的  
夫婦の会話時間は「30分～1時間未満」(31.3%)・「1時間～2時間未満」(24.3%)など1時間前後が平均的です。末子年齢別では、「子供はいない」層の会話時間は、他と比べると圧倒的に長く、二人のコミュニケーションのための時間を、有効に活用している現状が伺われます。

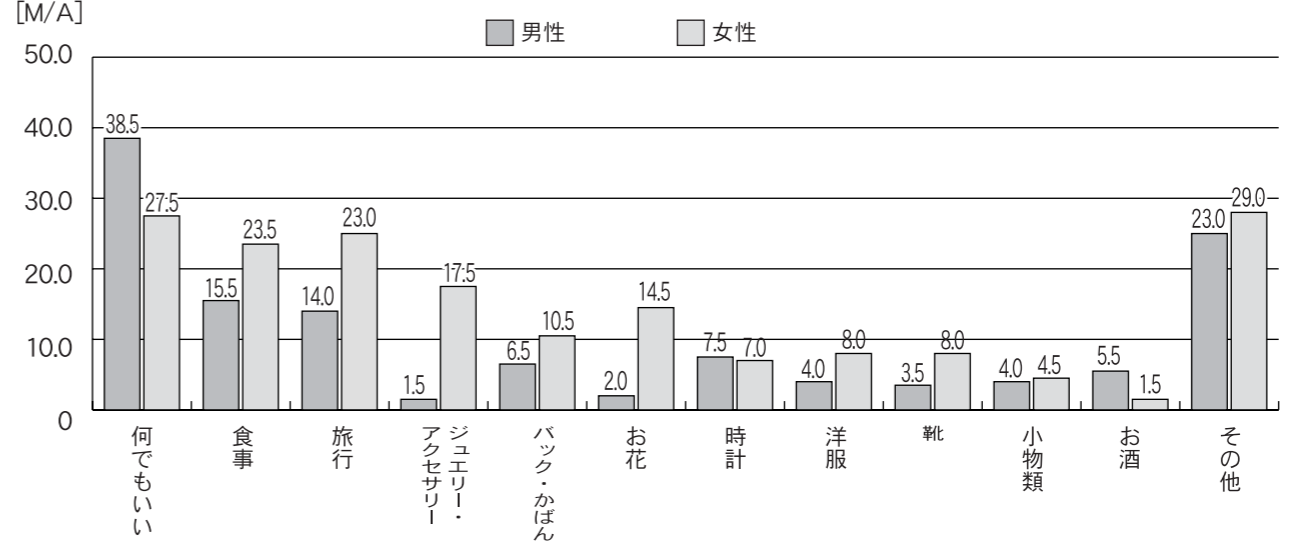


記念日にほしいプレゼントは「旅行」が上位

11月22日、「いい夫婦の日」をすすめる会(桂文珍名誉会長)は、既婚者の実態を把握するため、「2008年度いい夫婦の日」アンケートを実施した。その結果、夫婦2人だけのことについて、質問したところ「買い物」、「外食」の項目が1、2番の順だったが、3番目の「旅行」に關しては男女とも約10%の伸びを示した。パートナーから記念日にほしいプレゼントの質問では、男女で大きく違いが出たのが特徴的だった。女性の方が、アクセサリなど具体的な希望を持っている一方、男性では「何でもいい」が38.5%で約4割弱。女性でも一番高く27.5%で3割弱を占めた。続く「食事」、「旅行」といった項目が上位にランクインし、「日常と違う時間に喜びを感じる傾向がある」と、夫婦の日をすすめる会は分析する。

パートナーから記念日に欲しいプレゼントは男性の約4割弱が「何でもいい」と回答  
パートナーから記念日に欲しいプレゼントでは、男女で、やはり大きく違いが出たのが「欲しいもの」。女性の方が、より具体的な希望を持っている。一方、「何でもいい」が男性は38.5%で約4割弱、女性でも一番高く27.5%で3割弱を占めている。これは、家計は一緒なんだから、というある意味クールな意見なのか、プレゼントされるという気持ち・行動だけでうれしいということなのか、気になるところです。それ以外では「食事」「旅行」という「日常と違う時間」に喜びを感じる傾向と、次いで「アクセサリ」「お花」という女性らしい定番意見もありました

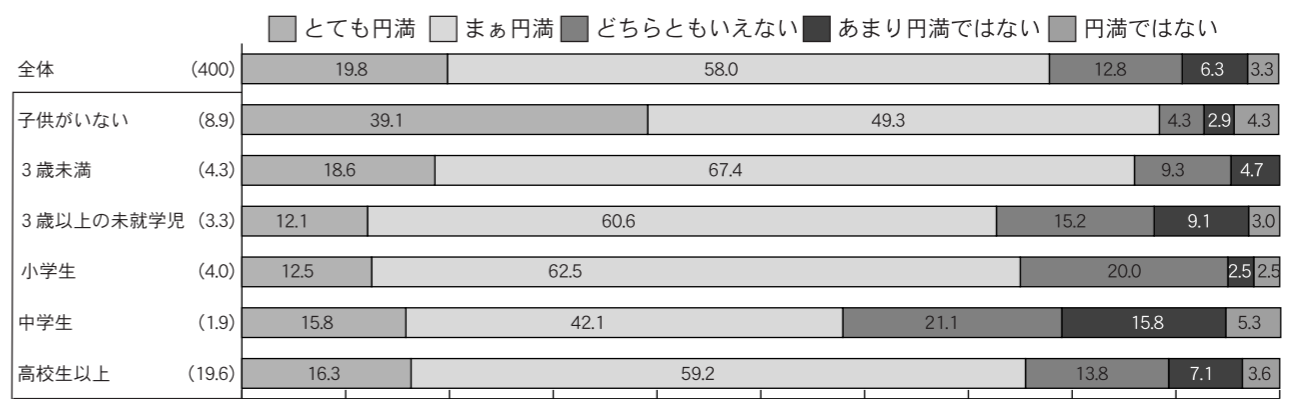
Q: あなたがパートナーから記念日に欲しいプレゼントは何ですか。あてはまるものを全て教えてください。[M/A]



今の夫婦円満度は男女いずれも約8割  
今の夫婦円満度については、「円満(「とても円満」「まあ円満)」が多数(77.8%)で、「円満ではない(「あまり円満ではない」「円満ではない)」は9.6%。末子年齢別にみると「円満(同)」は「子供はいない」層で88.4%と全体よりも10%強も増加しています。夫婦二人だからこそより仲良く円満に暮らしたい気持ちや努力があるのかもしれない。

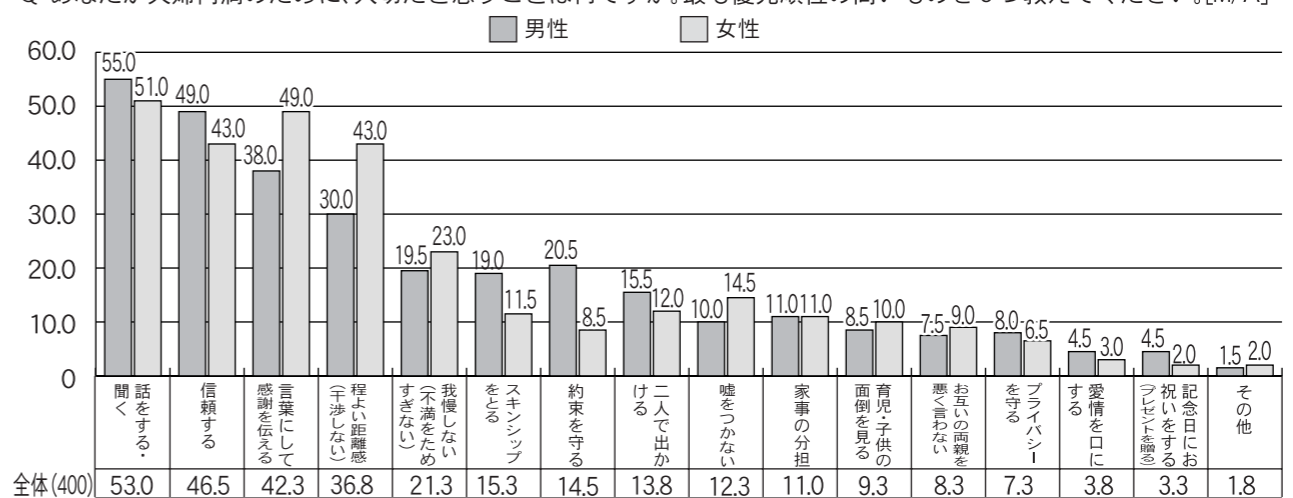
Q: あなたが夫婦は今円満だと思いますか。[S/A]

※サンプル30未満は過少につき参考値



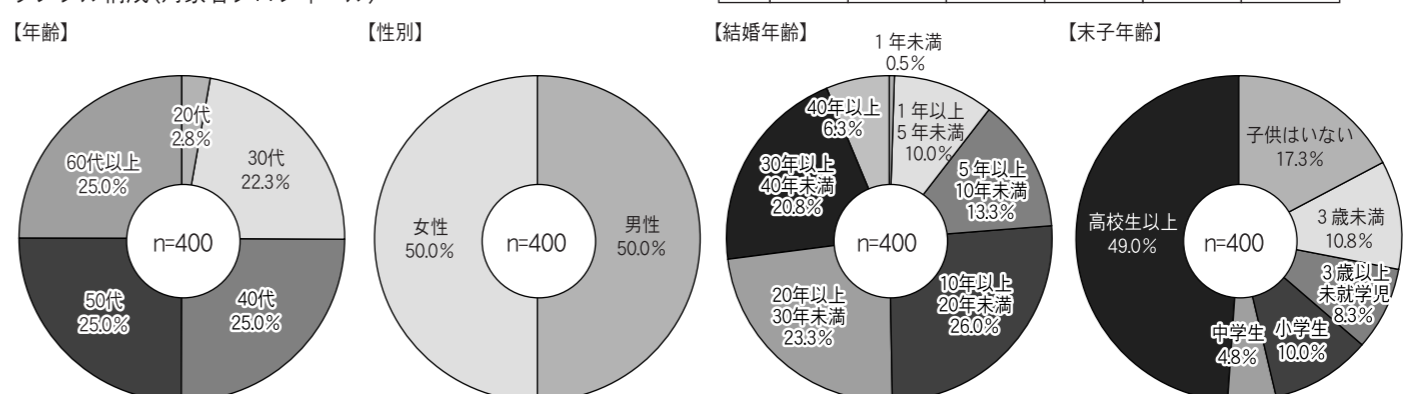
夫婦円満には「コミュニケーション」が不可欠  
夫婦円満のために大切なことでは、「話をする・聞く」(53.0%)・「信頼する」(46.5%)・「言葉にして感謝を伝える」(42.3%)などが上位で、次いで「程よい距離感(干渉しすぎない)」(36.8%)を占めています。全体として、「相互コミュニケーションのあり方」が重要で、お互いストレスがなければ「上手くいく」という結果のようです。

Q: あなたが夫婦円満のために、大切だと思うことは何ですか。最も優先順位の高いものを3つ教えてください。[M/A]



調査概要は次のとおりです。  
(調査方法)インターネット調査  
調査エリア:全国  
調査対象:男性18～69歳/女性16～69歳の既婚者  
調査期間:2008年10月10日(金)～10月14日(火)  
調査サンプル:400サンプル(性別、及び、年代別に割付)

サンプル構成(対象者プロフィール)



調査データ